

ワーキンググループにおける課題・検討方針（案）

資料2

- WGでは、岡山県、広島県、愛媛県の主な被災地の現地調査等を行った上で、関係省庁における具体的課題に対する検討と連携し、今回の災害を踏まえた避難対策の強化について検討を実施。
- 関係省庁における具体的課題に対する検討は、WGの年内とりまとめに向けた検討との連携が図られるタイミングで一定の方向性を提示。
- WGとりまとめ等を踏まえ、関係省庁が連携し、次期出水期に向けた取組を実施。

洪水対策 【国土交通省】

- ・今時出水の課題の検証を踏まえた、集中的な治水対策
- ・治水安全度の向上が必要な河川に対する河道掘削や樹木伐採等の重点的な対策

- ・ダム操作に関する情報提供等に関する検証等に基づく対策
- ・洪水ハザードマップの周知に関する検証に基づく対策

土砂災害対策 【国土交通省】

- ・今時災害の課題の検証を踏まえた、集中的な砂防対策
- ・実効性のある避難を確保するための砂防堰堤の整備等による避難場所や避難路等の安全確保対策

- ・被害実態、土砂災害警戒情報等の情報伝達・避難等の取組の検証に基づく対策

治山対策 【農林水産省】

- ・脆弱地質地帯での効果的な治山対策の検討
- ・頻度が高まりつつある集中豪雨等に対する予防治山施設の整備等の促進

- ・山地災害危険地区等の更なる周知等

ため池対策 【農林水産省】

- ・全国ため池緊急点検
- ・点検結果を受けた応急措置
- ・老朽化したため池の整備の促進
- ・防災重点ため池の選定の見直し

- ・ハザードマップ作成の促進
- ・監視・管理体制の強化

避難対策

【中防防災会議 防災対策実行会議】
平成30年7月豪雨による
水害・土砂災害からの避難に関する
ワーキンググループ

※内閣府が関係省庁と連携して検討

防災気象情報等の情報と地方自治体が発令する避難勧告等の避難情報の連携

災害リスクと住民の取るべき避難行動の理解促進(防災教育、防災訓練)

高齢者等の要配慮者の避難の実効性の確保

防災情報の確実な伝達

防災気象情報の点検・検証(危機感の共有等)

気象情報【気象庁】